



入小安全便り



令和4年10月4日発行 No.8

文責：安全担当（松岡）

【原子力災害が起きたときの対応について】

入谷小学校では、10月7日（金）に原子力災害が起きたことを想定した避難訓練を行います。

本町は、女川原子力発電所から30km圏内であり、緊急防護措置を準備する区域です。万が一、原子力災害が発生した場合は、屋内に退避し、空間放射線量率の測定結果に応じて、お子さんの引渡しや一時移転を行うことが計画されています。

今回の訓練では、すぐに屋内に避難することや、外気の侵入を防ぐこと等を指導します。また、訓練後には少年消防クラブの活動として、防火・防災に関する学習を行います。

保護者の皆様には、この機会に、原子力災害が起きた際の行動について家族で話し合っていただくとともに、以下の資料を参考にいただければと思います。

「原子力防災の手引き」より（令和元年度10月に宮城県が作成）

「屋内退避」の指示が出された場合



上記の資料の詳細は、こちらのQRコードからも確認できます。

